

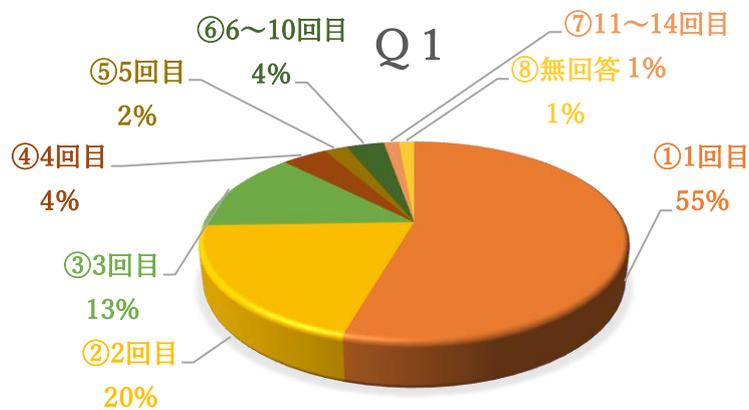
第7回 市民公開講座

◆ 受講者アンケート ◆

145/205 人回答

Q1 今回の参加は何回目ですか？（今回で14か所開催しています。）

①1回目	79人
②2回目	29人
③3回目	19人
④4回目	6人
⑤5回目	3人
⑥6～10回目	5人
⑦11～14回目	2人
⑧無回答	2人

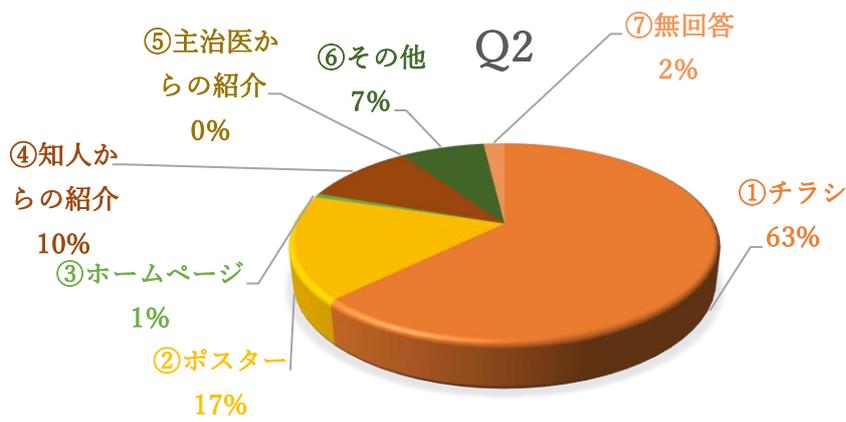


Q2 今回の公開講座を何でお知りになりましたか？（複数回答あり）

①チラシ	99人
②ポスター	27人
③ホームページ	1人
④知人からの紹介	16人
⑤主治医からの紹介	0人
⑥その他	12人

内訳 広報あさひ 5人、ケーブルテレビ 2人、院内 1人、フェイスブック 1人、その他 3人、

⑦無回答	3人
------	----



Q3 お住まいはどちらですか？

①朝日町	107人
②入善町	21人
③黒部市	8人
④魚津市	3人
⑤その他	5人
内訳	富山市2人、高岡市1人、無記入2人
⑥無回答	1人



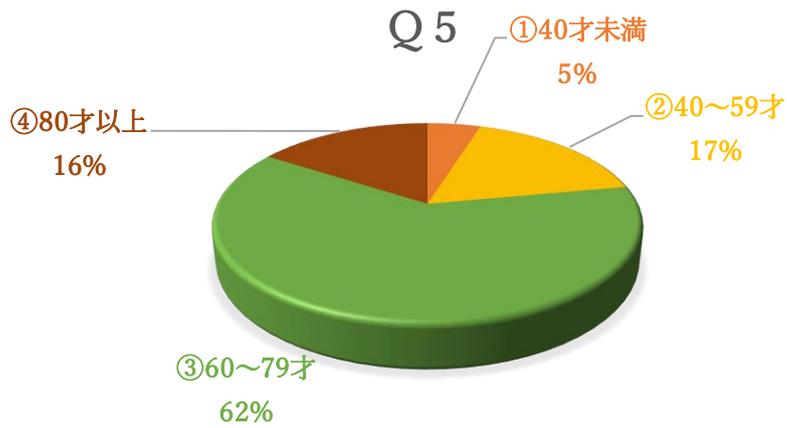
Q4 性別

①男性	27人
②女性	116人
③無回答	2人



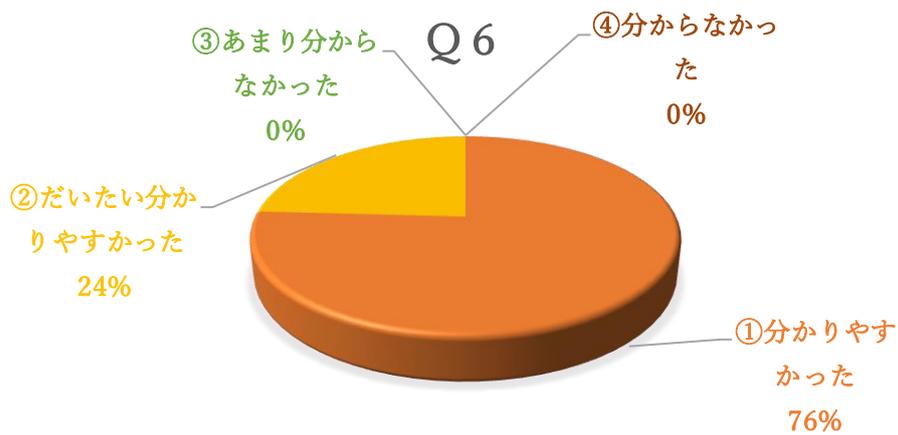
Q5 年代

①40才未満	7人
②40～59才	25人
③60～79才	90人
④80才以上	23人



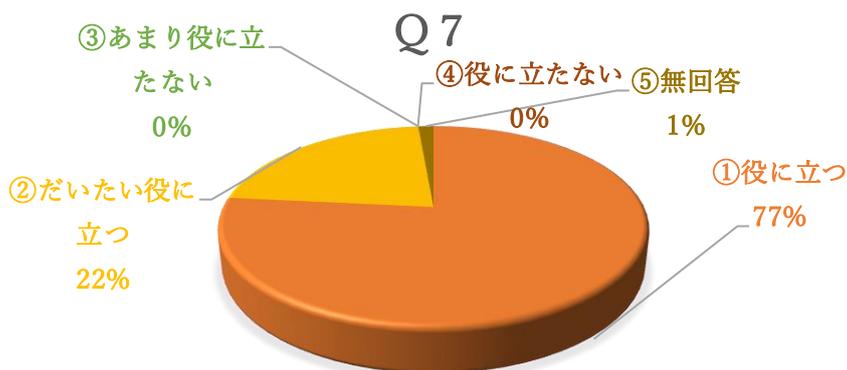
Q6 今回の講座はわかりやすい内容でしたか？

①分かりやすかった	110人
②だいたい分かりやすかった	35人
③あまり分からなかった	0人
④分からなかった	0人



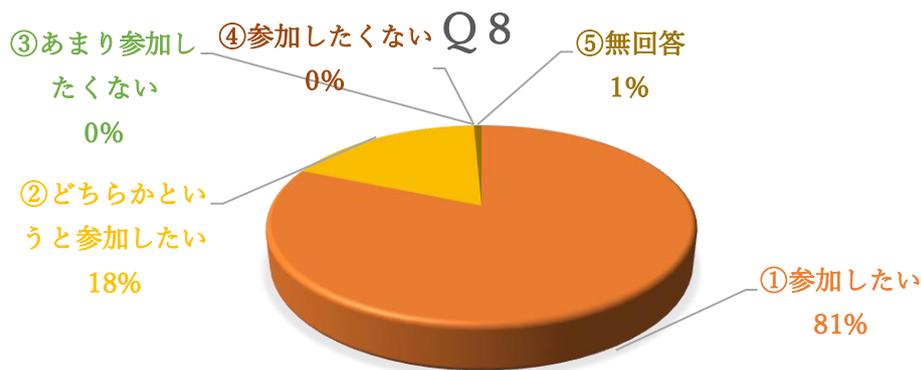
Q 7 今回の講座の内容は役にたつものでしたか？

①役に立つ	111人
②だいたい役に立つ	32人
③あまり役に立たない	0人
④役に立たない	0人
⑤無回答	2人



Q 8 またこのような市民公開講座に参加したいと思いますか？

①参加したい	118人
②どちらかというに参加したい	26人
③あまり参加したくない	0人
④参加したくない	0人
⑤無回答	1人



Q 9 ご意見をご自由にどうぞ

・自分も 70 代後半となり、考えさせられた。今は一応健康なので、前向きに元気に生きてと思います。島谷先生にはお世話になっているので、先生の大変さも知りよく分かった。町の介護福祉の方々に敬意をもちました。

・とても分かりやすく、くゆしく分からなかった事もよく分かりとてもためになりました。ありがとうございました。

・（幸福とは貢献感である。不幸＝依存感）どう生きるか。とても勉強になりました。

・子供の世話にならないよう生活習慣に気をつけ「しゅみ」俳句作り、絵手紙を続け認知にならないよう特に気をつけたいと思います。

・大蔵先生、むずかしい話を分かりやすく、お話しされ、良かったです。来年も大蔵先生なら、また来ます。

・まだ介護の経験がないため、大変勉強になりました。テレビで見る情報だけじゃなく、在宅に関わる皆さんの意見があつてとても良かったです。高れいの方々が多く、若い方々にも今日の情報やお話しが届く or 広まればいいなと思います。

・老いて、なお、どう生きていくかという事を考えさせられた大蔵 Dr のお話しでした。大変、身になるご講演でした。在宅医療についても知識を得ることができました。大変有意義な時間でした。

・皆様で見聞を広げ、自分自身が知識を知り日常生活に取り入り生活して行きたい！！

・現在 1 人暮らしです。住みなれた自宅で最後をむかえたいと思います。

・今までは、子供に迷惑をかけたくないと、ばく然とした考えでした。

・身近な事、必要な事で今後の事に安心感がもてた。

・話の内容がわかりやすく、大変為になる。次回に又聞きたいと思います。

・高齢となり特に今年のように雪の多いのには閉口しました。何より骨折に見舞われ子供等にも迷惑をかけたし、これからの課題になりそうな今日このごろです。

・感謝！感謝です。

・機会を見て又、大蔵先生に

・大蔵 Dr お若いのにスゴイと思います。島谷 Dr お話しがよくわかって、転医しようかと思いません。

・老いのためのよい話であった。

・「介護施設と病院（診療所）」が隣接していて連携しているところが、富山市とありますが、このような施設が朝日町の総合病院にできないでしょうか。自宅で看取れないケースです。

・大蔵先生の講演で「依存」はマイナスのように受けとめましたが、感謝の気持ち、ことばがあれば、お互い良い関係性をもって、お互いが幸せに感じられるのではと思います。ディスカッションでは、実例を交えて、経験者の声も聞かれてよかったです。今後もぜひつづけてください。

・医療が在宅にだいたいシフトしてきていることを改めて実感しました。しかし、医療ニーズの高い方が思うように介護サービスが利用できない現実もあります。せつかく在宅医療を選択されて

も、ショートやデイなど、かなり制限されています。訪問看護もなかなか空きがなく本人もそうですが、介護者を支援する体制づくりに困難を感じる人が多いです。行政が中心にもっともっと在宅医療がしやすく社会資源を整えて頂きたいと強く思います。

- ・在宅医療へ向かうことや、“最後まで自宅で”といったことは頭では理解できるが、実際に自分が取り組むにはもう少し勇気が覚悟が必要だと感じた。

- ・介護などしないで、死ぬことが理想である。しかしそうならない人が多い。特に喫煙が原因で病気になった人は自業自得なので、介護などする必要はないと思う。

- ・いざとなるとどうすれば良いか決めることがむずかしい。知識を増やし、選択肢を多くすることなのかなと思います。

- ・往診をして下さる先生が地域に少ないと（朝日町）感じます。

- ・司会の方の進行が大変上手。内容も医療関係に通じていて聞きやすかった。

- ・一人暮らしを持つ家族の内容がなかった。一人暮らしの老人を今後どのようにわかちあって行くかそれが知りたかった。

- ・健康であれば、次回も聞きに来ます。

- ・在宅医療について考えなければならない年になっていますが、なかなか結論が出ません。これからも考えて行きたいと思っております。

- ・在宅医療を考えるようになりました。

- ・現在は、私はひとり暮らしですが、在宅（自宅）で死にたい。自分らしくらせるのはむずかしいかもしれませんが、孤独死であっても自宅にいたい。希望かん・なっとくかん

- ・朝日町にも在宅医療が充実しているのがわかりました。

- ・大変よかったです。私は2回目です。今後、自分や夫の為にもなりましたし、実家の94才の父親をみてためいきをつくこともあります。…いろいろ勉強になりました。ありがとうございました。先生もどうぞお身体に気をつけてお働き下さい。幸福とは貢献感と聞き…身にしみました。

- ・第一部講演：具体的に整理された話でわかりやすかった。医療面で朝日町を“最期まで幸せな町に暮らす”をキャッチフレーズになるように。第二部症例で在宅でのサービスを詳しく知る事ができた。今後の考え方の選択肢が増えてよかった。

- ・自分も最後は在宅での思いが強くなりました。

- ・知らない事が沢山ありましたが、今日の講座を聞き、これからの老老介護に少しは参考とげんきができました（いろいろ考えさせられました）

- ・どなたのお話しもとても参考になりました。良い講演であり、心にとどめます。

- ・「高齢者の幸せとは何か？」印象に残りました。老後を楽しみたい、楽しみを見つけないと思いません。在宅医療考え中

- ・ひとり暮らしの自分の未来に光が見えました。大蔵先生、みなさんありがとう！

- ・今回も大変勉強になり、ありがとうございました。今後もこの様な市民講座を続けていってほしいと思いました。必要性を感じました。

- ・せっかくの講習の内容も空調のききすぎの為あまり頭に入ってこなかった。寒すぎです。スタッフが中におられるならみなさんの様子を見てきがついて欲しかったです。

- ・老後の事が心配ですが、自分に合ったしゅみを持って楽しく出来れば良い事が良いと思いました。少しでも出来る事からすればいいと思います。

- ・とても良かった。

- ・症例1と同じような経験を実母でしました。（95才で亡くなりました）自宅でとは、いきませんでしたが、施設、老人病院と7年間お世話になりました。高齢になって胃ろうもし、本人にとってどうだったのだろうと思いが残りました。私にとっては、長く看護（面会）できて良かったと思っているのですが…。義母も現在施設でお世話になっています。

- ・在宅心強く思いました。

- ・会場が寒く、話が半分しか聞く事ができなかった。在宅をしたことを覆いだし、こんどは自分がどうしたいのか考えたいです。

- ・医療・福祉関係者は理解できるか一般の方々は、すこしむずかしかったのではないのでしょうか。

質問コーナーをもう少しあってもよいと思う。

・大蔵先生の話しがよかったです。2部は3つの事例でしたが、2つぐらいの事例をもっとくわしくがよかったかなと思います。前は劇などもあり、あきずに見れたので、そっちの方がよかったですように思います。

・二部は良い事例ですが、動きがなく、会場の空調もいまいちで、ねむくなり、申し訳ありません…。実例で当該者の話は良かったが、記憶に残るか心配。わかりにくい。

・リタイアした直後はいろんなことをして反対に疲れている今日今頃ですが、人生100年、残りの時間たぶんにして時間をもて余すだろうと感じています。なるべく体を動かさず、一人でする何かを今から見つけていこうと感じました。遅くないでしょうね？在宅での看取りについては賛否両論があり、何とも言えないことがあり、大変辛いものがあると思います。

・在宅医療で相当支援体制が進んでいるのが判り、大変参考になりました。

・本日の両先生の町民向けコメント、メッセージを町の広報誌でお知らせして頂くと参考になる。

ご協力、誠にありがとうございました。皆様のご意見を参考にして、より良い市民公開講座を開催するように努力します。

新川地域在宅医療支援センター主催 第7回 市民公開講座

運営委員長 藤岡 照裕（黒部市 藤が丘クリニック）

世話人 島谷 明義（朝日町 島谷クリニック）

